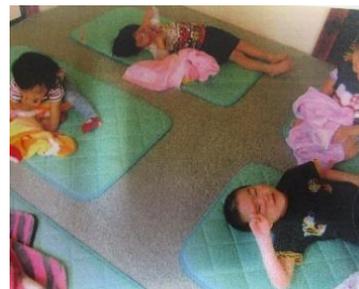


# －白石市の福祉活動を支える－ 赤い羽根共同募金にご協力をお願いします

白石市社会福祉協議会では、令和2年度に宮城県共同募金会から324万1,668円の助成を受け、「ふれあいサロン」への助成、福祉への関心を高める「福祉体験学習」の支援などを実施しました。

この助成は、令和元年度にお寄せいただいた募金580万6,308円を活用させていただいたものです。この他、ベビーホームひまわり、大鷹沢まちづくり振興協議会、白石地区民生委員児童委員協議会、白石市婦人会、ラ・ラファインが、宮城県共同募金会より地域や社会を少しでも良くするためにがんばっている団体への支援事業の助成を受けました。



▲お昼寝用マット  
『ベビーホームひまわり』

## 高齢者や障害者の支援ために

- ふれあいサロン事業
- 障害者福祉団体への助成



しめ縄作り  
『あさひお茶のみ会』

レクリエーションによる  
サロン活動  
『ラ・ラファイン』



## ボランティア活動の支援や 福祉教育のために

- 福祉体験学習への支援
- ボランティア連絡協議会への支援



▲ブラインドサッカー『福岡小学校』



▲点字体験『越河小学校』

## 福祉について知っていただくために

- 社協だよりの発行

## 地域の福祉活動推進ために

- 社会福祉大会事業（3年に1回）

## 歳末たすけあい募金

令和2年度 399万9,548円

歳末たすけあい募金は、地域で支援を必要とする方々に配分されました。

- ひとり暮らし高齢者(75歳以上)
- 寝たきり高齢者の介護者
- 要支援者
- ひとり暮らし高齢者生き生き交流会  
(昨年に引き続き、開催中止)



## 白石市共同募金委員会

白石市福岡蔵本字茶園 62-1  
(白石市社会福祉協議会内)

TEL : 0224-22-5210

FAX : 0224-22-1571

E-Mail : info@shiroishi-shakyo.jp



アメリカやヨーロッパでは、赤い羽根を身に着けている人は勇気や善行のしるしといわれていました。このため、共同募金が始まったころから、鶏の羽根を使うようになりました。